

令和元年 9月 26 日

各 位

大阪市中央区瓦町三丁目 5 番 7 号
株式会社アドバンスクリエイト
代表取締役社長 濱田 佳治
(コード番号 8798)
(連絡先) 総合企画部長 高田 尚
電話 06-6204-1193

【保険市場コラム】「一聴一積」に松尾 雄治さんによるコラム 「豊かな人生の鍵は人との絆」の掲載を開始しました

当社が運営する国内最大級の保険選びサイト「保険市場」(<https://www.hokende.com>)において、
保険市場コラム「一聴一積」内に、保険市場コラム「一聴一積」内に、元ラグビー日本代表の松尾 雄治
(まつお ゆうじ) さんによるコラムの掲載を開始しましたのでお知らせいたします。

記

■ 「保険市場」

<https://www.hokende.com>

今後も、当社はWebマーケティングに主軸を置いた事業展開を進め、国内最大級の保険選びサイト「保険市場」において、ユーザビリティを向上させ、お客様の体験価値を高めていくと共に、刻々と変わる消費者動向を先取りし、最先端のテクノロジーとWebマーケティングノウハウを駆使し、あらゆる保険の情報メディアサイトとしての進化を追求してまいります。

【プロフィール】

■松尾 雄治 (まつお ゆうじ)

元ラグビー日本代表、NPO法人スクラム釜石キャプテン

1954年東京都生まれ。名実共に日本ラグビー史上最高のスタンドオフと呼ばれる。小学校時代からラグビーを始め、明治大学に進み4年生の時には司令塔として当時低迷していた明大ラグビー部を初の日本一に導く。卒業後、新日鐵釜石に入社。1979年から選手、主将、監督兼選手として社会人選手権、日本選手権7連覇達成という「不滅の大記録」の原動力となる。V7達成試合を最後に新日鐵釜石を退社。引退後、ラグビー界初のスポーツキャスターに。1998年に公益財団法人日本ラグビーフットボール協会普及育成委員会委員に就任。現在は解説者、タレント活動、講演活動等を通じて自身を築いたラグビー界への恩返しとして普及、競技者の育成に務める。

本コラムの松尾 雄治さんは、子どもの頃からラグビーひと筋の人生を歩み、新日鐵釜石在籍時には社会人選手権、日本選手権7連覇に貢献されました。現在はラグビーの普及、競技者の育成、震災による被災地復興支援活動に取り組まれています。「真に豊かな人生とは?」をテーマに、これまでの人生を通じて、ご自身の考え方をお話ししてくださいます。

「保険市場」は情報メディアサイトとして、保険に限らず多様なジャンルのコラムを掲載することで、お客様にとってより幅広く有益な情報提供ができるものと考えております。

連載名：「豊かな人生の鍵は人との絆」

URL : <https://www.hokende.com/news/blog/entry/matsuoyuji/001>

Mr. Rugby

豊かな人生の鍵は 人との絆

一聴一積

元ラグビー日本代表
NPO法人スクラム釜石キャプテン
松尾 雄治
matsuoyuji

みなさん、こんにちは。松尾雄治です。

僕は子どもの頃からラグビーひと筋の人生を歩んできました。31歳で現役引退後、スポーツキャスターや成城大学ラグビー部の監督などを務め、最近では東北地方太平洋沖地震による被災地復興を支援するNPO法人「スクラム釜石」の活動にも取り組んでいます。還暦後は、東京・西麻布で会員制のダイニングバーを経営し、ほぼ毎日お店にいます。

このコラムのテーマは「真に豊かな人生とは？」とのことなので、これまでの人生を通じて、僕なりの考え方をお話しします。

ラグビーを通じて、お互いを助け合う大切さを学んだ

僕は子どもの頃、勉強は一切せず、ラグビーだけしかやってきませんでした。というのも、うち

以 上